

風水害

正しい情報、避難方法で命を守ろう!!

避難のタイミングは発災前 

避難情報の種類

警戒レベル1
早期注意情報

警戒レベル2
大雨・洪水注意報等

警戒レベル3
高齢者等避難

警戒レベル4
避難指示

警戒レベル5
緊急安全確保

 目と耳で確認 



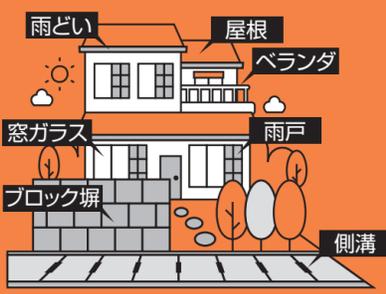
ラジオ エフエム世田谷 (63.4MHz)
テレビ 地上デジタル (dokuken)
防災無線
広報車
消防車
バトカー
LINE・電話・FAX 災害時情報配信サービス yahoo!防災速報
区の情報メール配信 区公式X (日ツイッター)

安全 危険

- | 在宅避難 | 自宅以外の避難先 |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ○食料・水などの備蓄 ○浸水しない2階以上の高い場所への人・物の移動 | <ul style="list-style-type: none"> ○縁故避難 ○宿泊施設等へ自主避難 ○区が開設する避難所へ |

警戒レベル4までに、危険な場所から全員避難!

住まいの点検、ここをチェック!



避難の際の注意!

-  
- 2人以上で
 - 動きやすい服装
 - 冠水時足元注意 [マンホール・側溝]
 - 深さに注意 [歩行可能は約50cm 流れが早いと20cmで危険!]

日頃の備え

できたものはチェックを入れよう!

Check 1

家具の転倒・落下・移動防止対策の実施

- 家具類・食器棚等は倒れないように固定する



Check 2

耐震補強工事の実施

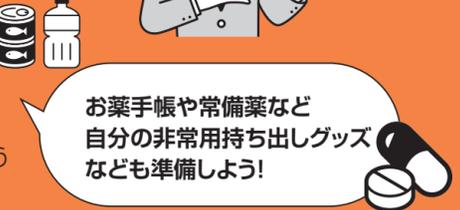
- 一部でも潰れない場所を作る



Check 3

備蓄の実施

- 出来れば10日以上以上の備蓄を行う



お薬手帳や常備薬など自分の非常用持ち出しグッズなども準備しよう!

Check 4

各訓練へ積極的に参加

- 安否確認標識掲示訓練 年2回(9月1日・3月11日)
- 避難所運営活動と訓練への参加
- 成城団地防災訓練への参加
- 各集合住宅その他の訓練への参加



隣近所の方と顔見知りになるチャンス!

Check 5

初期消火対策の実施

- 散水ホース消火訓練を行う
- 家庭用消火器の設置を行う



Check 6

家庭内の申し合わせと訓練の実施

- 家族安否確認方法の話し合い実施
- 家の中の安全な場所を確認する
- 発電機・蓄電池等電源を確保する

令和6年2月発行 保存版
成城地区 区民防災会議 防災リーフレット

その時
どうする!?

みんなで助かる

生き残り大作戦!!



何がなんでも
まず身を守れ!



次に家の中を確認!
ブレーカーを落とす
カードが出てない家を確認
OKカードを出す
地域内チェック!

この「防災リーフレット」を目立つところに貼っておきましょう!

発災直後、命を守る行動の次は

避難です!!

在宅避難

住み慣れた自宅での生活が被災時は精神的にも肉体的にも望ましい。そのためには日頃から自宅の耐震化、家具の転倒・落下・移動防止対策と備蓄を万全に!

日頃の備えが大事だね

TOPIX

もしも富士山が噴火したら!?

気象庁・自治体からの情報キャッチ

噴火直後

火山灰から目や呼吸器など自分の身を守ろう

- マスクやゴーグルをつける
- 火山灰を部屋に入れない
- 皮膚を守る(長袖・長ズボン)
- 断水や停電に備える



救命

救助

- AED・応急手当
- 簡易担架・搬送



AED

初期消火



自宅の火災・倒壊の危険



自宅の安全が確認できれば

安全



危険



私は…ハザードマップで確認記入

一時集合所

火災延焼で危険が迫った時

広域避難場所

- 私は…
- 成城学園一帯
 - 祖師谷公園・総合工科高校一帯
 - 砧公園・大蔵運動公園一帯
 - きたみふれあい広場一帯

縁故避難

被災してない家族、親戚、知人宅

自主避難

被災してない宿泊施設を自身で確保

自宅又は他の避難場所を確保できれば

私は…ハザードマップで確認記入

震災時避難所

庭やテントでも避難

成城1丁目~9丁目 ハザードマップ

自分の家の近くを確認しておきましょう!!



- 凡例
- 公衆電話
 - 広域避難場所
 - 第1次避難所 (前日から開設)
 - ★ 第2次避難所 (当日から開設)
 - △ 土砂災害避難所
 - AED設置 (区の施設(学校・児童館・駐輪場など)・スーパー・コンビニ・銀行・消防署・成城学園前駅など)
 - 震災時避難所
 - ◎ 一時集合所